

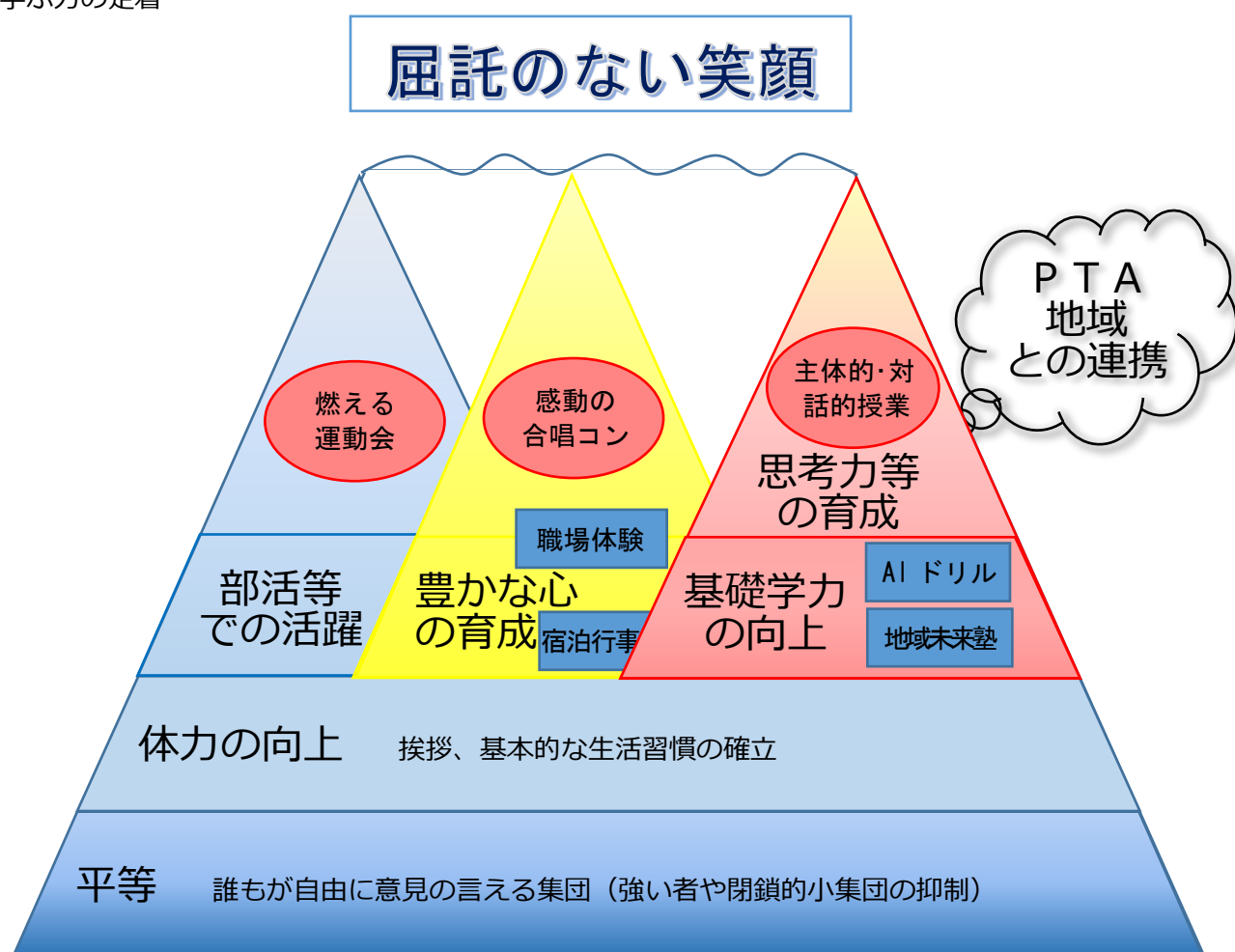
屈託のない笑顔の学校

<目指す生徒像>

基本的な生活習慣を身に付け、健康に生活しようとする生徒
挨拶ができ、思いやりをもって皆と感動しようとする生徒
自ら学び、問題を解決しようとする生徒
郷土を愛する心をもつ生徒

<育てたい力>

体を育てる力の向上睡眠
豊かな人間性の育成
学ぶ力の定着



令和4年度重点的な取り組み

生徒へのさらなる寄り添いの充実
一人一台タブレットPCの活用・家庭メール開始
自学自習の活性化（図書室などの活用）
定期テスト問題・学習評価・授業の精査改善

リスペクト（尊重）・アクセプト（受入れる）・サマウント（乗り越える）

日野市立日野第一中学校 令和4年度学校経営計画

- 1 体を育てる力の向上
 - (1) 運動する機会の増加
 - ・体育の授業において運動量を確保するとともに、朝・昼休み・放課後の時間を活用し運動する機会を増やす。
 - (2) 部活動の推進を図り、愛校心も高める。
 - (3) 健康な体づくりの促進
 - ・望ましい食習慣や健康についての指導を通して健康な体づくりを促進し、生活の基盤を整える。
- 2 豊かな人間性の育成
 - (1) 挨拶、コミュニケーションの推進
 - ・生徒会が主体となった自治活動を推進し、挨拶をはじめよりよい人間関係を築いていく。
 - (2) 運動会・合唱コンクール等の充実
 - ・生徒が協力して取り組み、感動する行事を実施し、所属感・連帯感を高める。
 - (3) P T A・地域の方との協働活動・関わりの活性化
 - ・職場体験の充実を図るとともに、職業調べや報告会などにおいて、地域の方との意見交換を行い、望ましい社会性や勤労観・職業観を育てる。
 - ・地域の方と連携した防災訓練の実施、懇談会の拡充・双方向メールやオンラインの活用等、保護者と教員の交流・連携の推進を行い、地域の一員としての誇りをもつ。
 - (4) 道徳教育の充実
 - ・命を大切にすることなど道徳科の授業を充実する。
 - (5) ふるさと日野科の充実
 - ・日野の自然・歴史文化などについてフィールドワークを行い、日野を愛する気持ちを育てる。
 - (6) 花いっぱい環境
 - ・季節の花々が豊かな環境をつくり、自然愛護、生命尊重、郷土愛などの豊かな心を育てる。
 - また、校舎内もきれいにし、開かれた学校としてふさわしくする。
- 3 学ぶ力の定着
 - (1) 授業改善の推進
 - ・主体的・対話的で深い学びの授業実施に向けた研究を行い、分かる授業を推進する。
 - (2) タブレットP C・図書館を活用した学習の推進
 - ・GIGA スクール研究プロジェクトを実施し、授業中の調べ学習や対話的な学習等にタブレットP C等を積極的に活用し、創造的な活動を行い、思考力等を高める。
 - (3) 地域未来塾（放課後復習教室）の実施・自学自習の活性化
 - ・地域人材、保護者、図書館協力員及び教員の協力による自ら学習する機会を設定する。
 - (4) 各種検定の実施
 - ・英語検定等を、外部人材を中心に保護者等の協力により実施する。
- 4 安全・安心の推進
 - (1) 命を大切にする取り組みの推進
 - ・S O Sの出し方に関する教室等を実施し、自分の生命を守ろうとする態度を身に付ける。
 - (2) いじめの防止
 - ・学校いじめ対策委員会を中心に、いじめの防止・早期発見・早期解決を図るとともに、生徒自らが、いじめを絶対に許さない環境を醸成する活動を推進する。
 - (3) 支援委員会の活性化
 - ・特別支援教育コーディネーターを中心として、かしの木シート・個別指導計画を活用し、この特性に応じた特別支援教育の充実を図る。
 - ・学校に来られない生徒に対し、家庭訪問や面談を通して理解を深めるとともに、教育相談部会を毎週開催し、スクールカウンセラー、家庭と子供の支援員、わかば教室、スクールソーシャルワーカー、エールなどと連携し支援体制を充実させる。
 - (4) 安全指導の充実
 - ・セーフティー教室や防犯教室等を実施し、危険を回避する能力を身に付けるとともに、避難訓練の充実・防災訓練等の参加を通して他者や社会の安全に貢献できる資質や能力を育てる。
 - (5) 安全・安心な環境の維持
 - ・安全点検日を設定して校内の整理整頓・環境整備を進め、様々な事故防止に努める。
 - ・落ち着いた環境を維持するとともに、教職員のコンプライアンス意識の向上を図る。
 - (6) 働き方改革の推進
 - ・週1回の定時退勤日の設定やI C Tを活用するなどして業務の効率化を図り、教職員が心のゆとりをもって教育活動に取り組めるようにする。